



GOOD DESIGN AWARD 2016

おしぼなし文庫

この度、有限会社雅工房が製造をしております、木製メモリアルボックス「おしぼなし文庫」が
2016年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。

こどもの成長を大切に、無くさないように保管しておきたい。

そんな想いをかなえるテンプレートが出来たら。

考え抜いて、たどり着いたのは「本」のカタチでした。

我が子の成長の物語を、家族で記していけるように。

生まれてまもない我が子の手形やへその緒、はじめての散髪、抜けた乳歯
手を汚して描いた絵や、ママにくれた手紙、つつい撮りためてしまうデジタル写真。

大切な記憶を、より鮮明に残すために。

桐製のおしぼなし文庫に入れて、本棚で大切にしまっておいてください。

プロデューサー：日原佐知夫(つなぐデザインしずおかプロジェクト) / ディレクター：植田雅俊 / デザイナー：花澤啓太

moqmo【モクモ】

有限会社 雅工房 静岡県静岡市駿河区中島770-1 tel. 054-281-5976

<http://miyabi-kobo.co.jp>

おしぼなし文庫

二十年後の家族に贈る
タイムカプセル。

子どもの成長を楽しみ、
大切な記憶として保存しておくための桐箱。

おしぼなし文庫は本棚にしまいながら、飾ります。
文庫サイズに統一された思い出は
揃えることで、その子の百科事典のような
そんな世界を家族で作りに上げていきます。



GOOD
DESIGN



大きい方が、無くさない。

お子さんとママをずっと繋いできた、へその緒。
とっても大事なものだから、退院するとき
桐箱とともにいただく方も多と思います。
でも意外とその桐箱自体が小さくて
どこにしまったか、忘れてしまいそう。

実は大きい方が無くさないってこともあるんです。



へその緒を入れるケース

へそのおのはなし。..... ¥3,800 (税込 ¥3,990)





一番はじめの、家族のイベント。

子どもはどんどん成長するから
一番小さかった時の思い出として
手形や足形、とっておきたいですね。

まずお父さんが、箱に粘土を敷き詰めて
お母さんと一緒に、子どもの型を優しく取る。
家族の一番最初のイベントになる箱なんです。



手形や足形を天使の粘土でしっかり保存

手がた足がたのはなし。 ¥3,800 (税込 ¥3,990)

ママのお腹にいる時から。

はじめて切った毛は、筆に。
今はそういうご家庭ばかりではなくなりました。
ただ、捨てられないし、捨てたくない。
だってそれはお腹の中にいた時からの記憶。

日付も入れて、蓋をして
しっかり衛生的に取っておきましょう。



お腹にいる時からの産毛だから、取っておく

うぶげのはなし。 ¥3,800 (税込 ¥3,990)





画伯の処女作だから、大切に。

いろいろところを汚しながら描く絵。
 こっちがいろいろと想像したくなりますね。
 画伯の処女作は飾りたい。
 でも紙のまま飾ってもボロボロしてくし
 何歳になっても飾っておく、のは少し恥ずかしい。

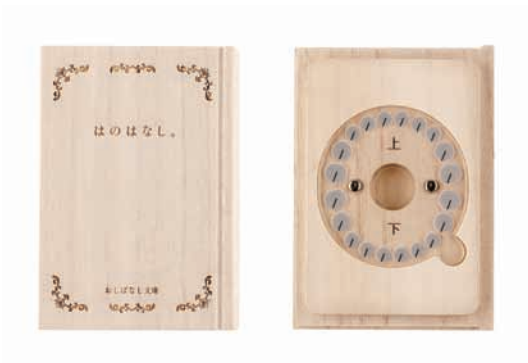
だからしっかり額縁に入れて、やがて本棚で大切に。



はじめての絵の額縁に
 はじめての絵のはなし。 ¥3,800 (税込 ¥3,990)

コンプリートしたくなる。

昔は屋根の上に投げたり、庭にまいたりしたものです。
 抜けた乳歯。
 マンションとかアパートだと
 それはちょっと難しい。
 衛生的に取っておければ、それもまたいいですね。
 中は見えないうに。日付も入れられるフタ付で。
 コンプリートしたら、将来お子さんにも自慢できます。



取れた乳歯の保存箱
 はのはなし。 ¥3,800 (税込 ¥3,990)





撮りっぱなしは危険ですから。

何をするにもかわいいから
 ついつい撮りためてしまう、スマホ写真。
 バックアップは万全ですか？
 これは中に4GBのUSBが入っています。
 たまには整頓して、保存しておきましょう。
 遠足の思い出とか、運動会の思い出とか
 分けて保存しておくのも、オススメなんです。



デジタルデータ4GBの入れもの
きおくのはなし。 ¥4,300 (税込 ¥4,515)

入れてほしいのは、ママへの手紙。

どんぐりや、ビー玉。
 お子さんが「ママ、これあげる」って
 持って来てくれるもの。
 それはなかなか捨てられない、宝物。

でもメーカー的に一番入れてほしい宝物は
 お子さんがくれる、ママへの手紙なんです。



手紙なども入れられる宝物保存箱
たからもののはなし。 ¥3,500 (税込 ¥3,780)



